

JAGT 日本ゲシュタルト療法学会
第9回学術&ワークショップ大会

PROGRAM

【プログラム】



開催 2018年7月14日(土)~16日(月・祝)

会場 クリエイトささぐり篠栗かさや(福岡県糟屋郡篠栗町)ささぐり

後援 篠栗町

Introduction

大会長挨拶

第9回大会によせて



第9回大会長
ゲシュタルトネットワーク福岡 中西 徹

今回はカウンセリングやセラピーとはいささか異なる領域である、霊場・篠栗（ささぐり）に文字通り足を踏み入れての大会になります。

僕のなかで宗教的なことといえば「祈り」なんです。気持ちの半分がどうしようもないと諦めているし、もう半分がどうにかしたいと思っているような状態のときに、普通なら閉じこもりがちになってしまいますが、その真逆の状態に、活動的に存在できる状態に導いてくれるのが「祈り」だと思っています。

僕は若い頃、女性関係でヤクザともめて刺されそうになったり、それがもとで三年近く音信不通のままアジアを歩きわって過ごしました。第一次湾岸戦争の影響でマレーシアの海岸では拉致されたこともありました。母親から見たら何を考えているのかわからない、不肖の息子でした。

日本に帰って仕事をしていたときのことです。日常的に連絡を取っていなかったし、携帯がない時代だったので職場に母から電話がかかってきました。同僚は困惑したような半分笑っているような表情でこんな電話があったよと僕に伝えてくれました。「今津湾に、半分に切断された死体があがったようですが、あれは息子ではないでしょうか？」冗談のようにしか聞こえませんが、彼女は本気でそう訊いたのです。僕のことを破滅的な人間だと思い込んでいました。

母親からみれば、息子は声をかければかけるだけ離れていく手のつけようのない人間でした。かといって黙っていることはなお難しかったのでしょう。そんな息子にたいして有効だと思われる手段を彼女は見つけました。毎週末にお地藏さんにお参りをはじめたのです。高速を使えば一時間ほどで済むところを下道を使って往復する。一緒に行ったことのある僕の妹の話によると何百回と両手で小さなお地藏を抱えて持ち上げては降ろしながらぶつぶつ言っているそうです。

僕がいうのも変ですが母にはその行為は必要なことだったと思います。それのおかげで母は正気を保っていたと思えるからです。出口の見えない鬱屈したエネルギーが彼女の体内でぐるぐるとうごめいていました。そのエネルギーを体内から放出し、彼女自身を囚われた思いから解放したのは、その祈りの動作のような気がします。わざわざ長い時間をかけてその寺を往復するのもその祈りの一部だったにちがいません。

実は一度独りでそこを訪れたことがあります。息子は簡単に死なないことがわかったせいか母がお参りをしなくなってからすでに長い時間が経っていました。結構な人出のある寺です。墓石のまえに何体もの地藏がずらりと並んでいて手製の小さな座布団の上にすわっています。ひとりの中年の女性が座布団ごと地藏を持ち上げては自分の額につけてそれを下して、また持ち上げて、その動作を繰り返しています。僕もその列に並んで同じ動作をやってみました。ずっしりくる重さです。これを繰り返すにはそれなりの気持が必要で、僕はすぐあきらめて地藏を置きました。隣の女性はずっと同じリズムで、抱えて額につけ降ろしてまた抱える、そんな圧倒的なエネルギーの放出を繰り返していました。

長い話になりました。これが僕が思う「祈り」の光景なのです。その姿はなぜかチベットの五体投地にもイスラムの祈りにも似ていると思います。実はこれを体験プログラムの一つである阿字観瞑想のなかで、皆が、「あー」という声を十分間出し続けることがあるんですが、同じような気分になってこのときのことを思い出したのです。

今回は仏教を体験してみようというテーマで、場所も大会本館ばかりではなく、たくさんのお寺が山間に集まった場を感じとれるように外に出ています。

瀧の音が打ちつける本堂での瞑想（阿字観）は、発せられる声の響きに驚くでしょう。緑の静けさのなか古びた参道や道端の石像がどこか靈気を感じさせるお遍路の道は、できたら独りで感じながら歩きたいと思ってしまいます。また、存在が存在することの意味をわずか300字で説いた「般若心経」の写経は訳がわかるととても興味深いので一読して参加されると有意義な時間になると思います。

さまざまな仏教体験のあとで、最終日にご住職たちとのワークショップがあります。いったいどんな風になるんでしょうね。仏教的と思われるようなアプローチがみられるかもしれません。また質疑応答の時間を長くとりますので、疑問や感想をぶつけて体験を深めてもらえればと思います。

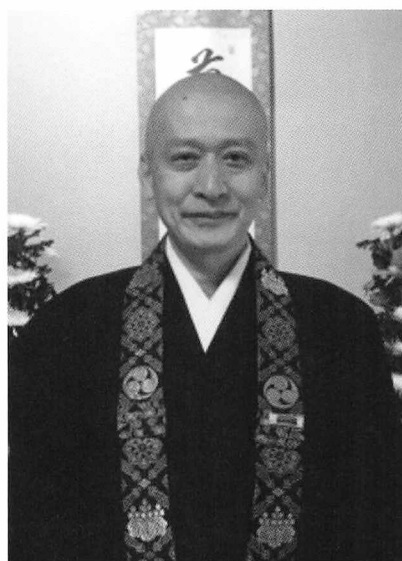
最後になりますが、今回の大会は町長をはじめ篠栗町の全面的なバックアップのもとクリエイティブ篠栗の施設の利用や、昼食・懇親会の食事の準備、お遍路宿の手配ができませんでした。それから二ノ滝寺、切幡寺、南蔵院それぞれの施設をお借りすることができたことも大変ありがたく思っております。大会を代表しましてこれらのご厚意に謝意を表します。

Message

基調講演 テーマ「気づきについて」

14日 10:45～12:15

講師/桐生俊雅住職よりご挨拶



桐生 俊雅（きりゅう しゅんが）
篠栗四国八十八ヶ所霊場「二ノ滝寺」住職
高野山真言宗本山布教師（2000年）

皆様、こんにちは。この度、日本ゲシュタルト療法学会の第9回大会が「心のふるさと・ささぐり」・「森林セラピー基地」の町、篠栗町で開催されますこと心より感謝申し上げますと共に歓迎申し上げます。

ここ篠栗は今から1200年前にお大師様（弘法大師、空海）が密教を学び唐の国（中国）より帰国した際に、若杉山（奥の院）を訪れ、加持修法（祈祷）によって人々を救済した地です。古来より若杉山は霊山として山岳信仰の聖地であり、多くの修行者が訪れ堂宇が建ち並び隆盛を極め、数々の伝説が残っています。

そうした仏教的要素を兼ね備えた山紫水明、自然溢れる霊場の町にて今大会にご参加される皆さま方には様々な角度からゲシュタルト的アプローチしていただき、「いま、ここ」の自分に気づかされることを願っています。

皆さま方と有意義な交流ができます日を楽しみにしております。

Memo

Schedule

【スケジュール】

書籍・テキスト販売（ロビーにて）
 14日（土）12:15～16:30
 15日（日）09:00～14:30
 16日（月）09:00～13:45

14（土）							
場所	9:30～ 10:15	10:15～10:45	10:45～12:15	12:15～ 13:45	12:45～ 13:45	14:00～16:15	16:30～19:15
ロビー	受付						
大 ホ ー ル		開会式 理事長挨拶 室城隆之 大会長挨拶 中西徹	基調講演 「気づきについて」 講師 桐生俊雅 (二ノ滝寺住職)			学術研究発表① ゲシュタルト療法における 診断的理解の必要性を再考 する～ゲシュタルト療法が 心理療法であるために～ 中尾文彦氏 (やまと精神医療センター)	Let's CFO! スーパーバイ ザーの背中か ら学ぶゲシュ タルト 参加 SV 岡田法悦 定行俊彰 平松みどり 百武正嗣
						学術研究発表② 解離性同一症の統合に おけるゲシュタルト療法 の可能性 佐藤佳志子氏 (せいざん病院)	
大 会 議 室				昼 休 み	JAGT 総会		

15 (日)

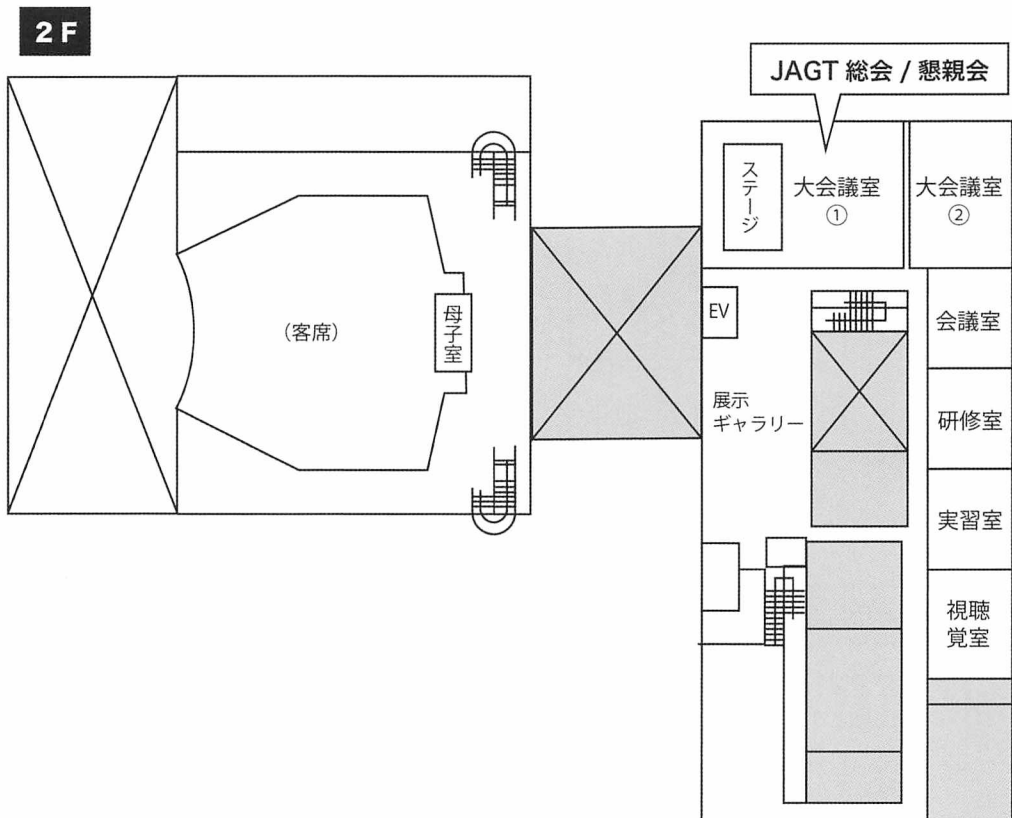
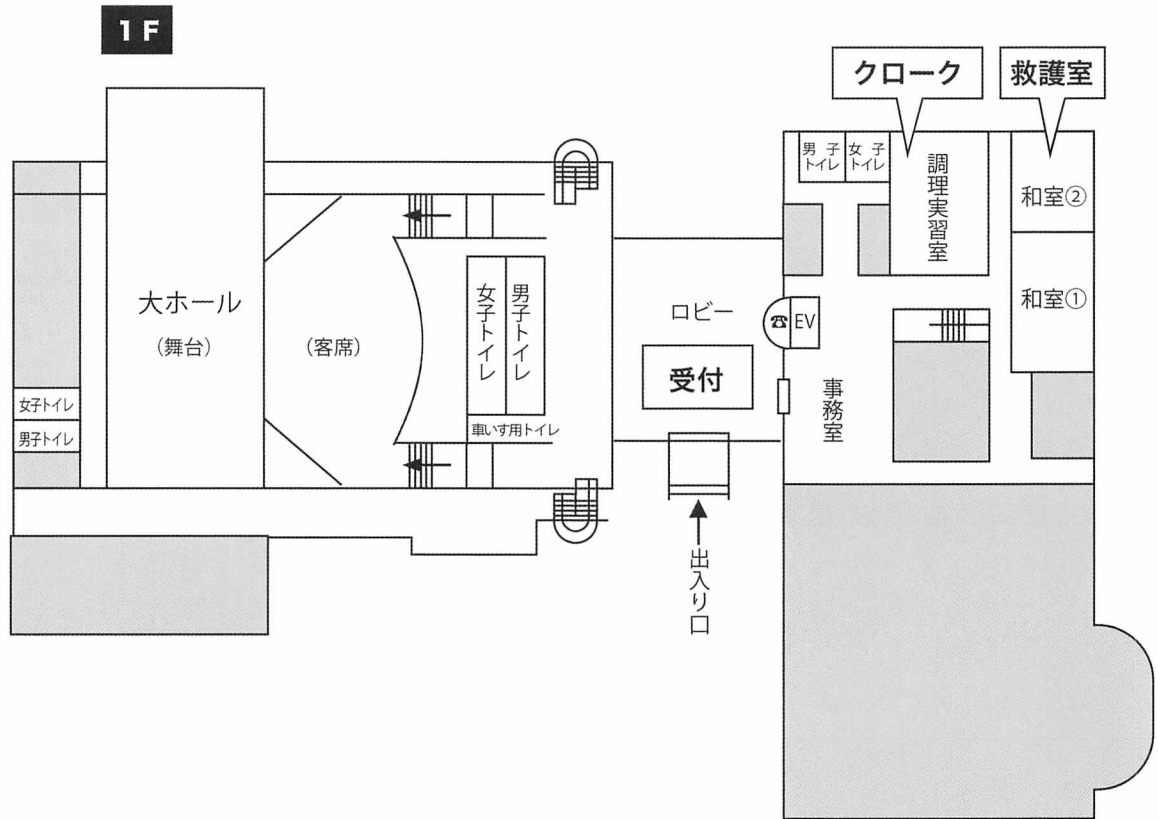
場所	9:00~ 9:15	9:45~12:15	12:45~ 14:00	12:45~ 13:45	14:30~17:00	17:30~ 19:30
仏 教 体 験	受付	阿字観瞑想 9:00 集合受付/9:15 出発	昼 休 み		阿字観瞑想 13:45 集合受付/14:00 出発	
		お遍路 9:00 集合受付/9:15 出発			お遍路 13:45 集合受付/14:00 出発	
大 会 議 室						懇 親 会
視 聴 覚 室		写 経			評 議 員 会	B-3 プレイバックシアター 白坂和美 (ゲシュタルトネットワーク関西)
会 議 室		A-1 福岡男&千葉女の 夫婦ファシリテーション 岡本和則・岡本綾子 (NPO ゲシュタルトネットワークジャパン)				B-1 わたしに会おう 気づきのワークショップ 有村凜 (ゲシュタルト・アート・ フォーカシングネット)
実 習 室		A-2 微細な気づき —センサリーアウェアネスから— 山本直 (アウェアネスみどり会)				写 経
研 修 室		A-3 ゲシュタルト療法 基礎編 図と地とは何か 山本誠司 (ゲシュタルト・アート・ フォーカシングネット)				B-4 だから切れる…家族の綱引き 松井美由紀 (パーソナルグロース研究所)
和 室 ①		A-4 名古屋のゲシュタルトの仲間たち 原早織 (ゲシュタルト名古屋)				B-2 何もしないゲシュタルト ～安心・安全の場について～ 渡辺光俊 (ゲシュタルト アソシエイツ・ジャパン)

16 (月)							
場所	9:00~ 9:15	9:45~12:15	12:45~13:45	13:45~16:30	16:30~17:00		
仏教体験	受付	阿字観瞑想 9:00 集合受付/9:15 出発	昼 休 み				
		お遍路 9:00 集合受付/9:15 出発					
大ホール						仏教カウンセリング 桐生 俊雅住職 (ニノ滝寺) 薮 邦彦住職 (切幡寺)	閉会式
視聴覚室		写 経					
会議室							
実習室		C-1 「マイライフ・アート 絵巻」 ～墨の線で自分の人生を描く～ 梅村朋子、高山豪史 (ゲシュタルトネットワーク関西)					
研修室		C-2 家族のフィールドと「わたし」 竹内美知子 (長野ゲシュタルト研究会)					
和室 ①		C-3 ゆるマインドフルなヨーガと呼吸 と瞑想とゲシュタルトワーク 岡田雅子 (ゲシュタルトネットワーク福岡)					

クリエイト篠栗 館内案内

ホール棟

研修棟



Academic Research Presentation

学術研究発表

① 14日 14:00~15:00

② 14日 15:15~16:15

研究発表①

ゲシュタルト療法の実践における診断的理解の位置づけ

中尾文彦 氏 (やまと精神医療センター)

【1. はじめに】

本学会ホームページの倫理綱領に明記されているように、ゲシュタルト療法は心理療法である。そのため心理療法を実施する際に必要不可欠な、クライアントの抱える病理のアセスメント能力がゲシュタルト療法家には求められる。

例えば、自らの情緒や身体感覚を感じることは重要だが、「感じればそれでいい」わけではない。もしアセスメントを怠った状態で介入し、促されてクライアントが感じた結果、彼らの抱える症状や病状の増悪を招き、深刻な自傷や他害など、取り返しのできない事態が起きたなら、その責任はセラピストにある。

【2. 問題と目的】

現象学に基づく“解釈や判断を保留する態度”そして「我一人」の関係や変容の逆説、などと病理のアセスメントは矛盾しない。さらに、岡田(2015)が監訳した Yontef,G.(2002)には、「すべての瞬間瞬間が、患者の人生の大きな全体を映すホログラムであると捉える。この視点は、診断上の問いへの手引きであり、逆に診断的理解や患者の性格学上の独特なパターンの理解によって引き出される」と、病理のアセスメントがゲシュタルト療法の実践において必要不可欠な要素であることが明示されている。そのため<経験こそが大切で、考える作業は必要ない>などという発想は無知に基づく誤りである。さらに<フォーカシングやソマティック・セラピーなどを学び、より丁寧な促進が可能になれば病理の視点は不要>という発想も誤りである。それはアセスメントの議論を体験の促進の議論とすり替えた、見当違いや問題の否認である。

本発表では、Yontef,G.が「診断的理解」と呼ぶものを『クライアントが精神疾患や発達障害を有する可能性を検討する作業、およびその疾患や障害によってクライアントがどのような特性を抱えているのかを検討する作業』と定義し、その必要性、そして臨床実践の中でどのように行うのか、を考察していく。

【3. 事例】

事例①: 女性 A さん。幼少期より深刻な虐待を受けて育った A さんは、強い希死念慮や抑うつ、解離など様々な精神医学的な問題を抱えていた。男性への恐怖心などを改善したいと願い、A さんは主治医の許可のもと、公共施設で筆者が開催するワークショップ形式の集団療法に参加した。

事例②: 男性 B さん。統合失調症を発症し、長い治療経過を持つ B さんは、半年ほど前に大病を患い手術を受けた。手術は成功したものの、再発や死への恐怖が強いため、主治医より心理療法を勧められ、月 1 回の受診に合わせ、精神科外来で筆者との心理療法が開始された。

【4. 考察】

反転や投影など、ゲシュタルト療法にも接触境界の障害という病理の概念が存在するが、これらは神経症の心理特性として概念化された。しかし、A さんや B さんが抱える問題は、脳の機能や神経生理学の次元における特性によって生じている部分も大きく、彼らが抱える問題を心理的な問題としてのみ理解することは誤りである。そのため、そのような視点が考慮されていない接触境界の障害の概念だけで、重い病理を抱えるクライアントの

対応法を検討することは不可能である。診断的理解のスキルはこの不十分な点を補い、クライアントの病状や特性を理解する作業を通じて、そのクライアントが無理なく自分のテンポで自然に変化していける、クライアントのペースを尊重するために必要である。

本邦にゲシュタルト療法を導入したパイオニアの一人である倉戸(2011)は、病態水準によって技法の適応に難しさがある、と指摘している。確かに難しさはあるが、AさんやBさんの事例経過が示すように、クライアントが抱える病理の特性と、その病理によって生じている“今、ここ”での現象に適切な配慮をセラピストが行えるなら、ゲシュタルト療法、そしてその一技法であるエンプティチュアは、重い病理を抱えるクライアントにも効果を持つ可能性がある。

【5. 問題提起】

重い精神疾患を抱えるクライアントや発達障害を抱えるクライアントは精神医療の現場にのみ存在するわけではない。そのため、企業や組織を相手にする者、教育現場で働く者、ワークショップしか開催しない者、どのような状況でゲシュタルト療法を実践するにしても、全てのゲシュタルト療法家に診断的理解のスキルが必要不可欠である。そしてどの程度の精神病理までゲシュタルト療法が効果を持つのか？、は実践するセラピストの診断的理解のスキルにある程度比例する。そのため診断的理解のスキルが乏しい者、あるいはその障害に対応する自信の持てない者は、専門家としての責任や倫理観として、時にクライアントからのセラピーやワークの申し出を断る勇気を持つ必要がある。

特にワークショップを開催する者は、「そのクライアントに集団でのゲシュタルト療法が向くのか?」「ワークショップという単発の関わりの中で、もし不測の事態が起きた時に自分はフォローできるのか?」など、何もアセスメントせずにワークショップを開催しているのは、それが専門家として本当に誇れる姿なのかを各人が真剣に考える必要がある。「医師の許可のもと参加して下さい」と参加希望者に伝えたとして、それは不測の事態の免罪符には全くならない。

なお診断的理解のスキル向上には以下3点が役立つと考える。①精神疾患や発達障害、そしてアセスメントに関する研修会に多数参加し、広く知識を得る。②自験例に関するSVを受ける(録画映像を推奨)。SVはライブ形式だけでは不十分である。精神疾患や発達障害のことを適切に理解している者からの臨床指導が欠かせない。③集団での事例検討会を行う。自分が行った面接経過をまとめる作業を通じて、そして他者の報告を聞くことを通じて、アセスメントとそれに基づく介入がその後の経過にどのような影響を持つのかを深く学べる。

研究発表②

ゲシュタルト療法が解離性同一症の人格統合に有効であった

1 症例

佐藤佳志子 氏 (せいざん病院)

【目的】

解離性障害の中でも、重症度と複雑性において際立った病態と位置付けられる解離性同一症(以下 DID と記す)の治療において、ゲシュタルト療法が有効であったと考えられる 1 症例を経験したので報告する。

【症例・面接過程】

38 歳、女性、シングルマザー。前夫との間に 3 児をもうけており、現在別居中のパートナー(以下 P と記す)との間に 6 歳の娘がいる。現在、親子 5 人で暮らしている。以前より、人格が解離すると、その間の記憶を全く失ってしまう症状が見られていた。別人格の出現により、会社から急に帰宅したり、金を浪費するなど、社会的、経済的困難を抱え、精神的にも追い詰められていたため、X-3 年、当院精神科を受診したところ DID と診断された。

クライアント(以下 Cl.と記す)は、X-3 年 10 月 2 日に当院精神科にて主治医よりカウンセリングを勧められ来室。解離時の自分自身の行動への理解を深めたいという本人の強い希望により、通常のカウンセリングに併せゲシュタルト療法を実施し、解離した人格の統合を試みた。面接は、X 年 4 月 24 日までの 2 年 6 か月の間に 34 回実施した。解離時の自分自身の行動への理解を深めたいという本人の強い希望により、カウンセリングに併せゲシュタルト療法を実施し、解離した人格の統合を試みた。

まず、「会社を勝手に退社したり、家族と出かけていてもふと気づくと知らない所にひとりで居たりして、不安になった。かなり前から、自分では知らない行動をしたり、言葉を話したり、特に両親に対して暴言を吐いたりしていたことを、子どもたちや P からの指摘で気づかされた。」とのこと。生育歴については、「3 歳の頃、弟の病氣、父親の病氣が相次ぎ、看病のため、母親が長期間遠隔地へ行っていたことから、祖父母に預けられて育った。いい子にしていないと両親と暮らせないと思っていた。」とのことから、見捨てられ不安や、弟、父親の病氣をもとに自分の感情などを抑え込み、表現したい相手ではなく自分に向けていく反転行為が強かったことが伺えた。そのため、自分を再養育するリペアレンティングが必要と考えられた。しかし、養育者との間に未完了の体験が存在することから、自分自身に優しく、受容的な言葉をかけるアプローチに抵抗を示したため、まず筆者自身が Cl.の主人格と別人格にも受容的にかかわり、Cl.の中に、少しずつ自分自身への受容的態度を育てていく方針とした。Cl.は、母親に対して、怒りや悲しみなどの感情表出が起こりそうになると解離が出現することが認識できてきたが、解離した人格は、筆者に治療という形で関わられることを拒否し、その場から去ってしまうこともあった。解離して自傷他害に至る恐れも高まっていたことから、遠隔地居住の P を呼び寄せ、子どもたちの養育を任せ、Cl.を当院へ入院させた。入院中に精神的安定を得たためか、解離時のことを教えてくれる人格(以下 A と記す)が現れてきた。そして、Cl.が A と話せるようになったことで、Cl.の内的世界のマッピングができた。Cl.の中には、左側に A が存在し、右側に男性(以下 B と記す)、真ん中に小さな子ども(以下 C と記す)が存在することがわかった。B は、爆発的なエネルギーを持ち、暴言を発したり暴力をふるう。C は何も話さないが、大きな存在感があると Cl.は感じている。筆者は、Cl.の話から、A が治療に抵抗を感じていることを理解し、A

の気持ちも尊重していることを伝えるために、CI.の中のAを意識して関わるよう努めた。この後、Aがあまり出現しなくなり、CI.の不安が高まったため、エンプティチェア（以下ECと記す）を用いてAとの対話を進めた。Aは冷静で常識的な人格であり、客観的にCI.を見守っていることがわかった。Aという人格に解離していても、ECの中で語られたことはCI.の記憶に残ることが確認されたため、AとのECはCI.の葛藤を解決することに役立った。その後、Aは日常的には出てこなくなり、CI.の相談は、現実的な生活に関するものに変わっていった。この頃には「解離しないで生きるって、本当に大変で、苦しいんですね。」と語ることもあった。また、同時期に、CI.は妊娠し、両親やPの協力が得られたことで心の落ち着きを得た。これまでの4回の出産に関する記憶がないことから、すべて解離して行ってきたことに気づき、今回は解離せず出産したいという決意を語った。出産時、CI.は解離せず、第5子を無事出産することができた。児が生まれたことを機に、CI.の潜在的な記憶が刺激され、白昼夢が現れるようになった。そこで、夢のワークを用いて潜在意識にコンタクトしたところ、祖父による心的外傷体験（以下PTSDと記す）が生々しい記憶としてフラッシュバックしてきた。それは、祖父からの性的虐待であった。その頃から、CI.の祖父に対するネガティブな感情は、暴力を伴ってPに投影されはじめた。そこで再度ECを用い、投影を起こしている人格を扱ったところ、Cであることが判明した。Cは3歳からの記憶をすべて持ちあわせており、Pを遠ざけようとすることで、CI.が再び傷つかないように守っていたことを語った。CI.はそれを聞くと涙が流れ、Cへの感謝を表現した。その後、Pは一旦居住地に戻るようになったが、CI.は落ち着きを取り戻し、解離はほぼみられなくなった。日常生活の中で少しずつ解離していた間の記憶が戻ってくるようになり、自らのDIDという病気の原因について理解が進んだ。そして今は、自分の中にこれまで感じたことがなかった様々な感情が存在することに戸惑いながらも、統合されつつある人格により現実に向き合うことができるようになった。

【結果・考察】

今回、解離性障害の中でも重症とされるDIDに対し、通常のカウンセリングと併せてゲシュタルト療法を実施したところ、人格の統合を進めることができた。DIDは、幼いころのPTSDや、親からの過干渉あるいは放任が原因との見解がある。また、発達障害との関連も指摘されている。解離することはDIDの当事者にとっては、現実を生き抜くための方法であり、人格の統合は慎重な判断の上で進める必要がある。今回のCI.は、人格の統合に前向きな姿勢を示していたため、ゲシュタルト療法を試みることにした。CI.は解離することによって、3歳の頃のPTSDを潜在意識に閉じ込めていたことが考えられる。経過中、ECを用いてAとの会話が可能になったことを契機として、CI.の内的葛藤の原因への理解を深めながら、統合を進めることができた。さらに、解離せずに出産ができ、児に愛情を感じたことで、幼い頃に封印した潜在意識が刺激され現れた白昼夢をもとに行った夢のワークは、潜在的な記憶を蘇らせることに役立った。そこからすべてを記憶していたCの存在が表に現れ、ECで対話できたことにより、人格の統合をより進めることができた。ECを用いて別人格との対話を試みたことは、別人格の目的、ひいてはCI.の中に生まれた理由を明らかにし、CI.自身が別人格を受容していくことを通して、統合を促すことにつながったと推察される。これらのことから、今回用いたゲシュタルト療法的手法（抵抗（反転行為、投影）の概念、リペアレンティング、夢のワーク、ECなど）はDIDの治療において、人格の統合を促進するために有効であったと考えられる。

Let's CFO !

スーパーバイザーの背中から学ぶゲシュタルト

14日 16:30~19:15

ゲシュタルト療法学会スーパーバイザー岡田法悦さん、定行俊彰さん、平松みどりさん、百武正嗣さんによる公開CFO。ゲシュタルトセラピーを何十年も続けてきたスーパーバイザーの方々に、それぞれのゲシュタルトに対する今の考えや、想い、大切にしていることを聞いてみたい！と、福岡のアドバンスコース卒業生が企画しました。

シンプルでベーシックなトレーニングのCFOだからこそ、テクニックや説明ではないスーパーバイザー達のゲシュタルトを、ゲシュタルトセラピーに初めて触れる方にも、もちろん学会員の方にも、ダイレクトに感じていただける体験になるのでは、そんな予感がしています。

是非、『それぞれのゲシュタルト、それが全てゲシュタルト』を感じてみてください。

CFOとは？

C=クライアント、F=ファシリテーター（セラピスト）、O=オブザーバー（観察者）の役割を決め、交代でワーク（カウンセリング）を行う練習方法です。ゲシュタルト療法学会のトレーニングコースではこのCFOを何度も繰り返して、ファシリテーターになるトレーニングをしていきます。

〈進め方〉 役割を決める→ワーク①（振り返りも含めて30分）→会場からの質問（15分）
→役割交代→ワーク②（振り返りも含めて30分）→会場からの質問（15分）→役割交代
→ワーク③（進め方は同じ）

《スーパーバイザー紹介（五十音順）》



岡田 法悦 *noriyoshi okada*

1972年中央大学理工学部中退。1987年ゲシュタルト・インスティテュート(株)設立。

日本ゲシュタルト療法学会副理事長(2011/1～2016/3)

GA（ゲシュタルト・アソシエイツ）顧問ファシリテーター

(社)日本産業カウンセラー協会認定シニア産業カウンセラー（第C1000010号）

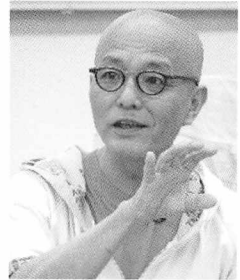
2級キャリア・コンサルティング技能士（国家資格・第08S1740883号）

著書：「実践「受容的な、ゲシュタルト・セラピー」（ナカニシヤ出版）

訳書：「LIVE NOW・今を生きる」（ポーラ・バトム著、チーム医療）

ビデオ：「『今、ここでの気づき』ゲシュタルト・アプローチ」（共編、チーム医療）

ビデオ：「ゲシュタルト療法の理論と夢のワーク」（チーム医療）



定行 俊彰 *toshiaki sadayuki*

1961年兵庫県生まれ。宮城教育大学教育学部小学校教員養成課程卒業。カリフォルニア臨床心理大学院臨床心理学研究科卒業。米国臨床心理学修士号（Master of Arts in Clinical Psychology）

宮城教育大学在学中に「演劇と教育」「教師のからだとことば」「教師の表現」などを故竹内敏晴氏より学ぶ。卒業後、からだの声に焦点をあてた「ゲシュタルト療法」を知り、ポーラ・バトム氏や百武正嗣氏などからトレーニングを受ける。

2017年3月まで宮城県内の公立小学校で教員として勤め、不登校・いじめ・発達障害・子育て・学習・虐待などの教育相談を担当する。家族療法・短期療法・ペアレントトレーニングなどの訓練を受ける。現在 日本ゲシュタルト療法学会評議員。ゲシュタルト療法ファシリテーター。平成30年度宮城県スクールカウンセラー。

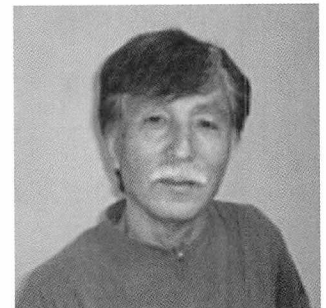
鹿児島・大分・宮崎・福岡・広島・神戸・大阪・長野・東京・盛岡・八戸・札幌・名古屋等でゲシュタルト療法のトレーニングコースの講師を務め、ゲシュタルト療法の普及に力を注いでいる。宮城県仙台市在住。



平松 みどり *midori hiramatsu*

公立高校教師を経て、大阪城南女子短大専攻科講師、関西カウンセリングセンター／
男女共同参画センターで心理カウンセラー講師をして現在に至る。

NPO日本交流分析協会准教授
日本ゲシュタルト協会スーパーバイザー
日本人生哲学学会正会員



百武 正嗣 *masatsugu momotake*

1945年新潟生まれ。中央大学工学部卒。1979年カリフォルニア州立大学大学院心理学部卒。
帰国後（財）神奈川県予防医学協会健康教育にヨガ、心理学を取り入れる。

日本ゲシュタルト療法学会の創設に尽力。設立より2期6年に渡り理事長を務め、現在理事。

NPO法人ゲシュタルトネットワークジャパン（GNJ）理事長。

日本フェルデンクライス協会理事。

ゲシュタルト、フェルデンクライス・メソッド、ヨガ、心理学を取り入れた「気づきのセミナー」を全国各地で開催。またリラクゼーションの指導にもあたっている。

フェルデンクライス国際ライセンス取得。

日本で指導を続けて20年以上、全国各地で通算9000人以上にワークを提供。

ギリシャ、サンフランシスコ、シドニーからも招待を受け、ワークショップを実施している。

Work Shops

登録団体ワークショップ

15日 9:45～12:15

A-1 「福岡男 & 千葉女の夫婦ファシリテーション」

岡本 和則・岡本 綾子

(NPO 法人ゲシュタルトネットワークジャパン) 定員/12名

福岡出身の夫と、千葉出身の妻による2人のファシリテーション。夫婦ならではの阿吽の呼吸でゲシュタルトのワークをサポート。自分の体や心と、ゆっくり共にいる時間を過ごしましょう。

A-2 「微細な気づき～センサリーアウェアネスから～」

山本 直 (アウェアネスみどり会) 定員/16名

センサリーアウェアネスから学ぶ自己への気づき。ワークをしているときに何に気づいているかを探る。

A-3 「ゲシュタルト療法 基礎編：図と地とは何か」

山本 誠司 (ゲシュタルト・アート・フォーカシングネット)

「図と地の転換とは何か、どのように図と地へとアプローチすれば良いのか」をワークを通して学びます。ゲシュタルト療法の基本を学びたい方向け。

A-4 「名古屋のゲシュタルトの仲間たち」

原 早織 (ゲシュタルト名古屋) 定員/10名ほど

「ソマティックなワークとゲシュタルト」 心と身体(からだ)をほぐしてゲシュタルトワークへ。 ※ワーク中裸足になる場合があります。

15日 14:30~17:00

B-1 「わたしに出会う気づきのワークショップ」

有村 凜（ゲシュタルト・アート・フォーカシングネット）定員/10名

フォーカシング指向ゲシュタルト療法

B-2 「何もしないゲシュタルト～安心と安全の場について～」

渡辺 光俊（ゲシュタルトアソシエイツ・ジャパン）定員/12名

チェックイン、チェックアウトの重要性を体験しよう。聴くとは。

B-3 「プレイバックシアター」

白坂 和美（ゲシュタルトネットワーク関西）

プレイバックシアターとは、台本のない即興劇です。あなたから語られた言葉たちが物語になり、再現（プレイバック）されていきます。子どもの頃の『おままごと』や『怪獣ごっこ』のように自然と仲間と息をあわせ繰り広げられていきます。日常の何気ない出来事や、大切な思い出が世界に一つしかない物語となり、モノトーンの世界から彩りのある世界へと移り変わっていきます。誰もがアクターであり、語り手です。涙あり、笑いあり、怒りあり、子どものように遊び心を発揮して、無邪気に喜怒哀楽を一緒に楽しみましょう。※体を動かしますので動きやすい服装でお越しく下さい。

B-4 「だから切れる…家族の綱引き」

松井 美由紀（パーソナルグロース研究所）

原発の家族のコンタクトバウンダリーで起きるコミュニケーションのトラブルと解放を体験する。

16日 9:45～12:15

C-1 「マイライフ・アート 絵巻～墨の線で自分の人生を描く～」

梅村 朋子／高山 豪史（ゲシュタルトネットワーク関西）定員/8名

これまでの自分の人生を振り返り、白紙の絵巻用紙に自由に1本の線を墨で描いて振り返り、参加者同士で、そのプロセスでの気づきや体験をペアワークを通してじっくりと味わい、シェアし合い、1本の絵巻物を創ります。

※墨を使いますので、汚れても気にならない服装でご参加ください。材料の都合により定員に上限があります。

C-2 「家族のフィールドと“わたし”」

竹内 美知子（長野ゲシュタルト研究会）

私たちは、生まれた原家族のフィールドから大きな影響を受けています。現在の生きづらさの原因はもしかすると世代連鎖の影響かもしれません。全ては愛に繋がる、深いファミリー・コンステレーションの世界を是非体験してみてください。

C-3 「ゆるマインドフルなヨーガと呼吸と瞑想とゲシュタルトワーク」

岡田 雅子（ゲシュタルトネットワーク福岡）定員/10名

ゆるやかな動き、マインドフルな呼吸、からだの声聞こえてくる、気づきやつながりを感じる時間になればいいなあと思います。

※しめつけない楽な服で、女性はスカートよりズボンでお越しくください。食事は30分前に済ませておいてください。

Buddhism Experiences

仏教体験

15日 9:45～12:15

14:30～17:00

16日 9:45～12:15

※阿字観瞑想、お遍路体験は会場まではバスでの移動になります。バスの出発時刻は開始時間と異なりますので、ご注意ください。

阿字観瞑想【あじかん めいそう】

真言宗に伝わる瞑想法で真言禪とも言われており、真言密教の教主「大日如来」を象徴する梵字の“阿”の前に座し心を落ち着かせ、深い内観を通して自身に内在する仏性とコンタクトします。

大会長トール
のおすすめ
ポイント!



寺院の荘厳な空気の中で行うめい想は一味ちがう！
特色ある各寺院のたたずまいや
ご住職方の人柄に触れ、芯からいやされるばい。

お遍路体験

篠栗は、唐から帰国した弘法大師空海が修行した地として、多くの高僧や修行者が神仏の集う霊山として仰ぎ、その足跡を辿り訪れたため、お堂が立ち並んだと伝えられています。八十八ヶ所の霊場を巡ることにより、人間が持つ88の煩惱が消え祈願成就のご利益があるとされています。小豆島四国、知多四国と並び、日本三大四国として知られています。

大会長トール
のおすすめ
ポイント!



美味しい空気を吸いながら、美しい自然の中を歩くのはサイコーばい。 札所に着いたら、ローソクを灯してお線香をあげてお参りばしちゃらんね！
お坊さんが先導してくれる本格的なお遍路体験ばい。

写 経

経文、般若心経を書写することで、功德があり、祈願・供養になると言われています。集中して書くことで無心になり、日常のストレスや迷い、雑念が消えてくとされています。

大会長トール
のおすすめ
ポイント!



般若心経は、現代に生きる僕たちにも通じる心の持ち方、考え方を教えてくれるばい。心を込めて味わいながら書けば、字が下手くそでも気にせんでよかばい。

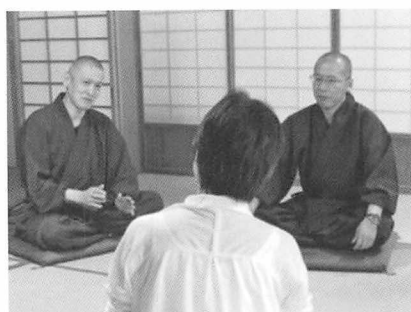
Special Work shop

仏教カウンセリング

16日 13:45～16:30



二ノ滝寺 桐生住職、切幡寺 藪住職。お二人のご住職をお迎えし、オープンカウンセリングを行います。仏教的な観点からの応答やご住職方の人としての居住まいなど、様々感じられる時間となることと思います。



予行演習を兼ねて2度、福岡グループでご住職たちとカウンセリング体験しました。

正直な感想は、お二人のキャラクターが非常に面白いです。そして、適切な質問をしてこられます。僕自身はこの3月に父を亡くし、その話を聞いてもらいました。僕は自由人だった父のことしか頭になかったのに、その陰にいた母のことを尋ねられ、はっとしました。それが仏教的といえるのか個人の資質によるものなのかわかりませんが、ゲシュタルトと同じように皆さんに愉しんでいただけたらと思います（中西）

【概要】①仏教カウンセリングの前日（15日）に7人の参加者（相談者）を募ります。懇親会の開始前（17:15）大会議室入口付近で募集（8人以上の場合はじゃんけん）
②当日、7人の方々とご住職が車座（椅子）に座り、チェックインの後、1人ずつ相談をします。話の内容によって1人または2人のご住職と話をするかたちになります。相談自体は20分程度で終わり、その後フィードバック。お1人あたりの時間はすべて込みで30分程度です。
③3人～4人の相談のあと、場を会場全体にひろげて、ご住職たちと大会の感想や質疑応答の時間をとりたいと思います

Welcome to Sasaguri

篠栗町長よりメッセージ



こんにちは！ 篠栗町長の三浦です。

この度は「日本ゲシュタルト療法学会第9回大会」を、仏の里 篠栗町で 開催いただき 誠にありがとうございます。

篠栗の地は、福岡都市圏のベッドタウンでありながら、町域の約7割を山々に囲まれた緑豊かな町です。180年以上前から始まったお遍路や 山の緑のなかで五感を開く「森林セラピー」など、魅力一杯のまちです。必ずや皆様の新たな気づきのお手伝いができるものと信じております。

この大会が皆様の思い出の大会となるよう、篠栗町の関係者も心をこめてお接待いたします（※）。

私も大会期間中、参加者の皆様とお会いできることを楽しみにしておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

「ゲシュタルトセラピー × 仏教 in ささぐり」の このイベントが是非成功いたしますことを心から願っております。

※「お接待」…お遍路時にお茶・お菓子を振るまう風習

篠栗町長 三浦 正

Special Thanks

この度の第9回大会の開催にあたり、篠栗町の皆様からの多大なるご助力をいただきました。
お力添えに心から感謝するとともに、今後のますますの町の発展を祈念いたします。

2018年7月14日
ゲシュタルト療法学会一同

仏教体験注意事項

阿字観瞑想体験 ・ お遍路体験

- ・当日のキャンセルは受け付けますが、変更は不可です。受付にお申し出ください。
- ・体調がすぐれない場合は無理をしないでください。
- ・熱中症には注意しましょう。
- ・タオル・お賽銭(任意)ご準備ください。
※受付時にペットボトルの水1本お渡しします。
- ・お遍路体験は天候により中止する場合があります。

阿字観瞑想体験 ・ お遍路体験 バス出発時間

15 日 午前の部 会場(クリエイト)9時15分出発！！(9時～受付)
午後の部 会場(クリエイト)14時出発！！(13時45分～受付)

16 月 午前の部 会場(クリエイト)9時15分出発！！(9時～受付)

乗り遅れた場合の変更不可

お遍路宿注意事項

- ・門限は 22 時です。
- ・おフロは夜のみ、23 時までです。

会場 ⇄ 各宿 送迎バス ができます。

14土 クリエイト 19 時 45 分出発

15日 クリエイト 20 時出発

※送迎バスに乗り遅れた場合は、タクシーにご乗車ください。

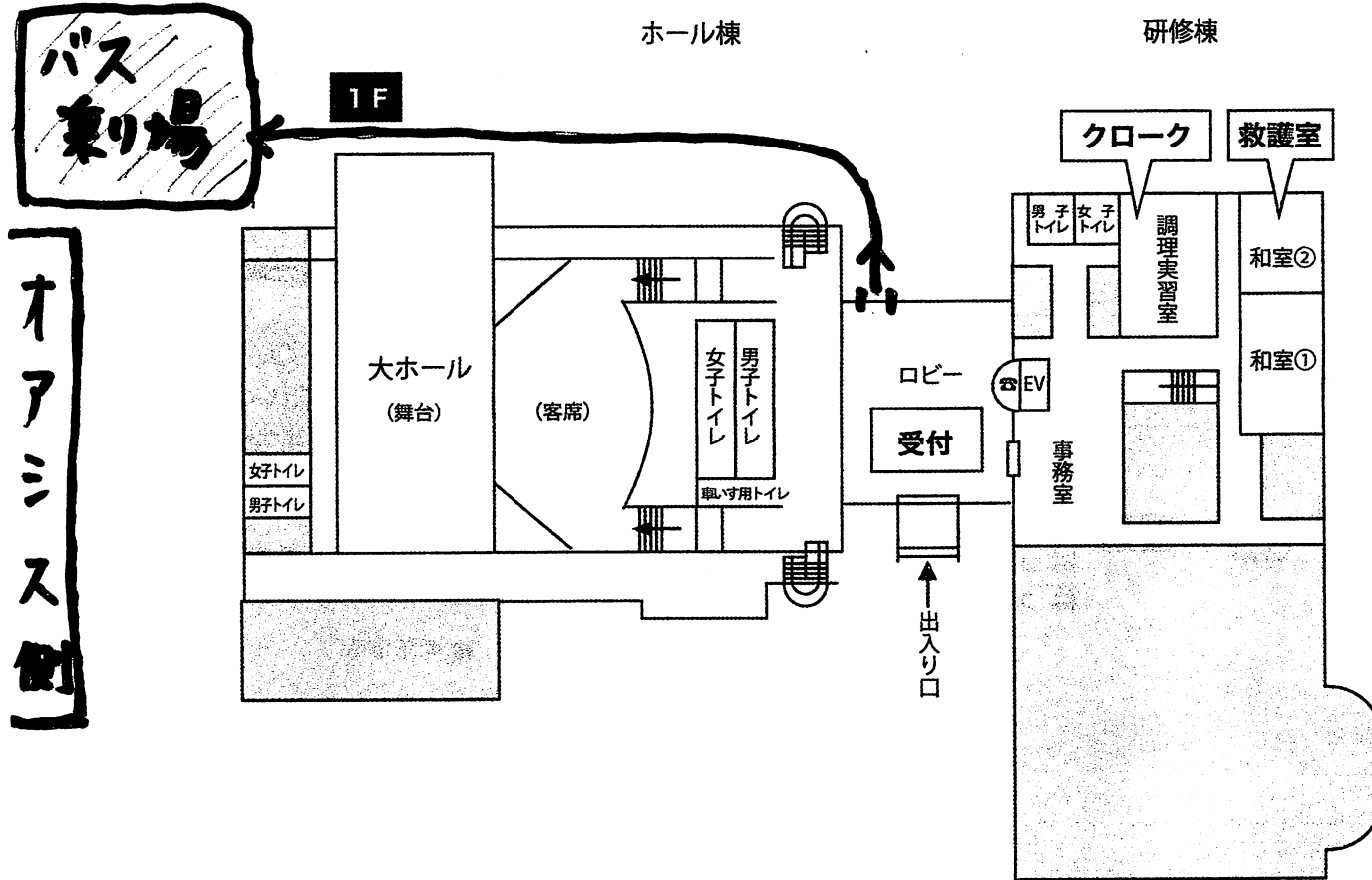
※朝の出発時間は各宿にご確認ください。

- ・館内禁煙です。
- ・タオルレンタル有り・歯ブラシの販売有り
- ・畳敷きの相部屋。鍵はありません。
- ・冷蔵庫・テレビはありません。
- ・貴重品は各自管理か、旅館フロントにお預けください。
- ・他のゲストもいらっしゃいます。部屋での飲食は節度をもって。
- ・お酒・お飲みものは、各自宿にてご清算ください。**

※日中の滞在は不可。

大会会場(クリエイト)にて休憩室をご用意しております。

クリエイイト篠栗 館内案内





ななぐり
グルメ
マップ



① 篠栗うどん
092-947-0989

由緒ある
うどん屋さん。
うどん以外にも、
カツ丼が人気とか。

② かつ丼大将
092-692-1657

入り口で食券を買う
スタイル。
コスパ良し。

③ ほっか
ほっか亭
092-692-1657

④ MIG by Jill
(ミグバイジル)
092-931-5320

酵素カフェ。ピザや
カレーのランチあり。

⑤ ビフンコッタ
092-692-4439

インドネパール
レストラン。
カレーの種類
も豊富。

⑥ だいあん
092-948-3400

ラーメン、餃子他
中華系のメニュー
あり。ラーメンは
こってり系。

⑦ よしみ寿司
092-947-0131

にぎり寿司の他、
日替わり定食や
ちゃんぽんなどの
メニューもあり。

⑧ 西洋キッチン
はるな
092-948-1856

日替わり定食、
ランチコース
もあり。

[仏教体験 行程表]

【7/15仏教体験 午前9:45～12:15 午後14:30～17:00】 【7/16仏教体験 午前9:45～12:15】

[バス①号車 亀乃屋] [バス②号車 大日屋] [バス③号車 明治屋] [バス④号車 亀乃屋]

緊急連絡先 徳田:090-6429-77

		緊急連絡先 徳田:090-6429-77									
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	
7/15仏教体験	行程	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	
7/15 阿字観 切幡寺 薮さん [バス①号車]	クリエイト集合										
	切幡寺へ移動										
	阿字観体験										
	クリエイトへ移動										
7/15 阿字観 南蔵院 林さん [バス②号車]	クリエイト集合										
	南蔵院へ移動										
	阿字観体験										
	クリエイトへ移動										
7/15 お遍路 遍照院 西さん [バス③号車]	クリエイト集合										
	出発地点へ移動										
63番札所スタート	お遍路体験										
二ノ滝寺ゴール	クリエイトへ移動										
7/15 写経 宝山寺 山本さん	クリエイト集合										
	クリエイトにて 写経体験										
7/16 阿字観 切幡寺 薮さん [バス①号車]	クリエイト集合										
	切幡寺へ移動										
	阿字観体験										
	クリエイトへ移動										
7/16 阿字観 南蔵院 林さん [バス②号車]	クリエイト集合										
	南蔵院へ移動										
	阿字観体験										
	クリエイトへ移動										
7/16 阿字観 二ノ滝寺 桐生さん [バス④号車]	クリエイト集合										
	二ノ滝寺へ移動										
	阿字観体験										
	クリエイトへ移動										
7/16 お遍路 延命寺 牟田さん [バス③号車]	クリエイト集合										
	出発地点へ移動										
63番札所スタート	お遍路体験										
二ノ滝寺ゴール	クリエイトへ移動										
7/16 写経 宝山寺 山本さん	クリエイト集合										
	クリエイトにて 写経体験										
仏教体験	行程	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	00 15 30 45	
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	

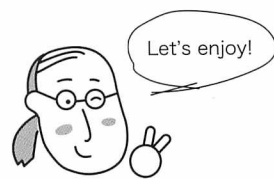
※バス①号車南蔵院は歩道橋の所で乗降車します。

※バス③号車に金剛杖を載せてください。

※バスの移動時間は30分です。

■ 集合 ■ 移動 ■ 体験 ■ 昼食／休憩

**2018
GESTALT
FUKUOKA**





テーマ
ゲシュタルト的
仏教体験



JAGT 日本ゲシュタルト療法学会 第9回〈学術&ワークショップ〉大会

日時：2018年7月14日（土）～16日（月）

会場：篠栗町総合センター「クリエイト篠栗」

福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 47 番地 1

主催：JAGT 第九回大会実行委員会

後援：篠栗町



JAGT9th 2018.07

基調講演 篠栗霊場「ニノ滝寺」のご住職より、今大会に寄せてお話をいただきます。
テーマ「気づき」

にのたきじ
「ニノ滝寺」
きりゆう しゅんが
桐生 俊雅
住職



●profile

1962 年生まれ。中央大学卒業後、高野山専修学院卒業。1986 年、篠栗四国八十八ヶ所霊場、第十四番札所「ニノ滝寺」副住職。2000 年、高野山真言宗本山布教教師。2007 年、篠栗四国八十八ヶ所霊場、「ニノ滝寺」住職。

仏教体験 篠栗の自然に囲まれた静寂な空間で
伝統的な仏教の修行を体験していただけます。



【阿字観瞑想】 真言宗に伝わる瞑想法で、真言禪とも言われており、真言密教の教主「大日如来」を象徴する梵字の“阿”の前に座し心を落ち着かせ、深い内観を通して自身に内在する仏性とコンタクトします。

【お遍路】 篠栗は、唐から帰国した弘法大師空海が修行した地として、多くの高僧や修行者が神仏の集う霊山として仰ぎ、その足跡を辿り訪れたため、お堂が立ち並んだと伝えられています。八十八ヶ所の霊場を巡ることにより、人間が持つ88の煩惱が消え祈願成就のご利益があるとされています。小豆島四国、知多四国と並び、日本三大四国として知られています。



【写経】 経文、般若心経を書写することで、功德があり、祈願・供養になると言われています。集中して書くことで無心になり、日常のストレスや迷い、雑念が消えてくとされています。

スケジュール

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
7/14 土		受付	開会式	基調講演	昼休憩	JAGT 総会		研究発表 ①	研究発表 ②		スーパーバイザーによる CFO	
7/15 日	受付	仏教体験		各地域団体 WS	昼休憩	評議員会	各地域団体 WS	仏教体験			懇親会	
7/16 月	受付	仏教体験		各地域団体 WS	昼休憩	招聘講師 WS			閉会式			

※スケジュールは現時点でのものです。今後変更になる場合があります。
※13日(金) 13:00~18:00 に百武正嗣氏によるゲシュタルト体験 WS を予定しています。

研究発表募集要項

1. 演題登録期間 2018年2月15日(木)受付開始～2018年3月30日(金)24時 受付終了
2. 発表抄録原稿 締め切り:2018年5月31日(木)
3. 発表演題・抄録原稿の送り先
学会事務局長宛てEメールか郵便でお申し込みください。郵便の場合、データを同封してください。

E-mail:jagt@ja-gestalt.org 学会事務局長 田中千恵子
郵便:〒235-0023 神奈川県横浜市磯子区森 1-10-9-201
ハートフリースペース内 日本ゲシュタルト療法学会事務局 宛

4. 発表者について

発表者は、演題締め切りまでに本学会会員であることが必要です。会員でない方は日本ゲシュタルト学会事務局(JAGT)までお問い合わせいただき学会入会の手続きをおとりください。

5. 発表方法

一人当たり発表時間は60分とします(発表40～45分、質疑応答15～20分)。発表時に資料を配布される場合は、50～80部程度をご用意ください。口頭発表に際してはPowerPoint等の機器の利用が可能です。

6. 発表抄録の作成要領

発表抄録原稿は右記の作成要領を参考にして、作成してください。様式は、A4版ワープロ用紙(白紙)に横書きとします。字体は明朝体とし、指定された字の大きさに作成してください(題目、発表者、所属は中央揃え、本文はヨコ40字×タテ40行)。枚数は2ページ以内です。

※上余白:2cm あける

福祉現場におけるエンプティチエアの実践の試み
〈※タイトルの文字/12pt・1行あける〉
○○川 ○美(○○○○クリニック)
〈※名前/12pt・所属/10.5pt・1行あける〉

【目的】
福祉現場におけるエンプティチエア・テクニックを实践………

【方法】
○○クリニックの同意が得られたクライアントを対象に、エンプティチエア・テクニックを实践………

〈※本文/12pt〉

【結果・考察】
エンプティチエアを实践したA群は、対照群と比べ………

本研究の結果から………

※右余白:2cm あける

※左余白:2cm あける

※下余白:2cm あける

参加申込み要項

〈参加費〉	3日間参加（早割）	3日間参加	初日のみ参加
JAGT 会員	20,000 円	25,000 円	5,000 円
一般の方	25,000 円	30,000 円	5,000 円
学生等	10,000 円	15,000 円	5,000 円

※早割申し込み期間 5月末日まで

〈懇親会費〉 4,000 円

2日目（15日）17:45～。申込時に懇親会の参加の有無をお知らせください。

〈昼食（お弁当）代〉 1,000 円/1食

ご希望者にはお弁当の手配をいたします。参加申込み時に併せてご希望日を明記のうえお申込み下さい。

〈宿泊について〉 2泊3日（朝二食、夜一食付）16,000 円

篠栗のお通路宿をご用意しております。修行僧たちが宿泊した伝統的な宿をご体験いただけます。複数人での相部屋になります。ご宿泊の方は送迎バスを無料でご利用いただけます。部屋数に限りがあるので宿泊ご希望の方はお早めに申し込みください。

前泊、一泊のみの宿泊、グループでの部屋の割り振り等も受け付けております。申し込みの際にお知らせ下さい。

※個室を希望される方は、別途宿泊先をご予約ください。

※大会期間中（7/14～15）は博多山笠祭りの期間と重なるため、博多近郊の宿・ホテルの混雑が予想されます。お早めのご予約をお勧めします。

参加申込み方法 申込み受付開始：3月上旬より

申込みフォーム（3月にホームページにUPします）または、電話にて下記内容をお申込みの上、該当の参加費をお振込みください。参加費の振込みをもって参加確定とさせていただきます。

尚、参加費入金の確認連絡は原則として行いません。確認の必要な方は、振込みを済まされた後に別途下記の大会事務局までメール連絡をお願いします。

※電話申込みの際にお伝え頂くこと

- ▶ JAGT 会員の方：①会員番号②氏名③参加形態④懇親会の出欠⑤昼食弁当申込みの有無（申し込む方は全ての希望日）
- ▶ 一般の方：①氏名②住所③電話番号④E-mail⑤参加形態⑥懇親会の出欠⑦昼食弁当申込みの有無（申し込む方は全ての希望日）

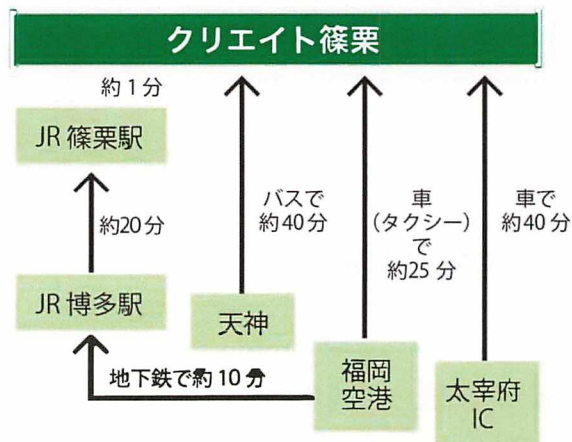
〈連絡先〉 第9回大会事務局 E-mail jagt.9thtaikai@gmail.com

《キャンセルについて》

参加申込み後のキャンセルについては次のように対応します。

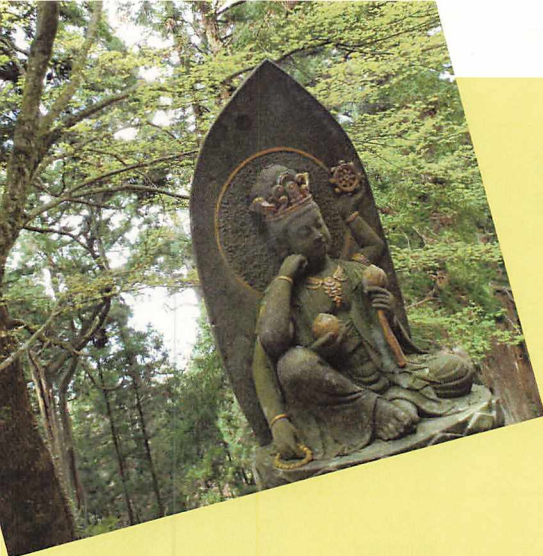
参加費：開催初日の前日より参加費の100%を申し受けます。/ 懇親会費：開催初日の3日前より懇親会費の100%を申し受けます。/ 弁当代金：キャンセル条件は業者決定後にホームページに掲出いたします。上記以外は振込手数料を差し引いた金額を返金しますが、大会終了後になる場合があります。

アクセス



- ・ JR 博多駅から在来線（福北ゆたか・篠栗線）で20分
- ・ 天神からバスで40分
- ・ 福岡空港から車（タクシー）で約25分、3,500円程度





ゲシュタルトセラピーとは

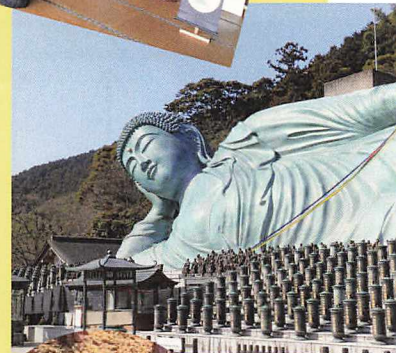
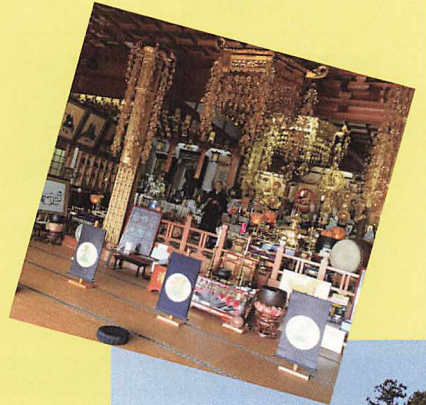
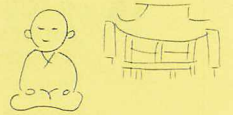
ゲシュタルトセラピーは、「いまここ」の気づきと、人は皆大切な存在であることをお互いに認め合いながら、自分らしく生きることへのサポートを目的としています。1950年代に精神科医フリッツパールズらによって創られた実践的な心理療法です。

霊場 篠栗

篠栗町は福岡市東部に位置し、博多駅からJRで約20分。深い自然に包まれ、日本三大四国の一つとして八十八カ所の霊場を包容し、160有余年人々の心に祈りと安らぎを与え続けています。



ゲシュタルトセラピー × 仏教 in ささぐり



JAGT
日本ゲシュタルト療法学会
第9回〈学術&ワークショップ〉大会

とき 2018.7/14 sut ~ 16 mon

場所 篠栗町総合センター
「クリエイト篠栗」

ももたけ
百武 正嗣
氏による

2018.7 13
fri

ゲシュタルト体験 プレワークショップ開催!

大会に先立ち、
ゲシュタルト療法学会理事
百武氏によるプレ体験
ワークショップを開催します!

参加費 5,000円
時間 13:00~18:00
場所 クリエイト篠栗
定員 15名



ゲシュタルト的 仏教体験

・基調講演「気づきについて」
篠栗二ノ滝寺 桐生俊雅住職
阿字観(あじかん)瞑想 写経
お遍路体験 仏教カウンセ
リングワークショップ

※詳細は大会実行委員会までお問い合わせください

主催: JAGT 第九回大会実行委員会 後援: 篠栗町



JAGT 9th 2018.07

■大会開催内容

7/14 ・開会式

- ・基調講演「気づきについて」
篠栗ニノ滝寺 桐生俊雅（きりゅうしゅんが）住職
- ・ゲシュタルト療法 学術研究発表
中尾文彦ーゲシュタルト療法の実践における診断的理解の位置づけ
佐藤佳志子ー解離性同一性障害へのゲシュタルト療法の可能性
～エンプティチャーと夢のワークを用いた試み～
- ・Let's CFO! スーパーバイザーの
背中から学ぶゲシュタルト
ゲシュタルト療法学会のスーパーバイザーでもあるファシリテーター4人（百武正嗣・岡田法悦・平松みどり・定行俊彰）によるセラピーセッション

15 ・全国各地のゲシュタルトファシリテーター
グループによるワークショップ

16 ・仏教体験 写経

般若心経を写経。集中して書くことで無心になり、日常のストレスや迷い、雑念が消えるとされます。

16 ・仏教カウンセリング

数住職（切幡寺）、桐生住職（ニノ滝寺）をお迎えして、仏教的な観点からのクライアントへの悩みや問題に対する関わりを学びます。10セッションほどを予定。

・閉会式

クリエイイト篠栗

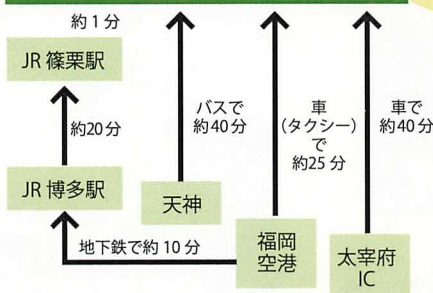
7/15
16

・仏教体験 お遍路

篠栗は、唐から帰国した弘法大師空海が修行した地として、多くの高僧や修行者が神仏の集う霊山として仰ぎ、その足跡を辿り訪れたため、お堂が立ち並んだと伝えられています。八十八ヶ所の霊場を巡ることにより、人間が持つ88の煩惱が消え、祈願成就のご利益があるとされています。小豆島四国、知多四国と並び、日本三大四国として知られています。



クリエイイト篠栗



- ・JR 博多駅から在来線（福北ゆたか・篠栗線）20分
- ・天神からバスで40分
- ・福岡空港から車（タクシー）で約25分

ちょっとゲシュタルト体験したい方は

初日（7/14）のみ参加コース **5,000円**

がっつりゲシュ+仏教を味わいたい方は

3日間参加コース **20,000円～**
(JAGD 会員、早割の場合)

7/15
16

・仏教体験 阿字観瞑想

真言宗に伝わる瞑想法です。梵字の“阿”の前に座し、静かに心を落ち着かせ、深い内観を通して自身に内在する仏性とコンタクトします。



早割申込み 5 月末日まで!

お申し込みについて

■申し込みフォームよりお申し込み

<https://taikai.ja-gestalt.org/application/>

■電話にてお申込み

学会事務局（045-752-1759）へお申し込み下さい。その際にお願いしたいことは、下記の通りです。

▷JAGT 会員：会員番号、氏名、参加形態、懇親会出欠、昼食弁当申込の有無

▷一般の方：氏名、住所、電話番号、E-mail、参加形態、懇親会出欠、昼食弁当申込の有無

申込み後、参加費をお振込みください。振込みをもって、参加確定とさせていただきます。参加費入金の確認連絡は行いません。確認が必要な方は、大会事務局までメールでお問合わせ下さい。

〈参加申込み後のキャンセルについて〉

大会参加・懇親会・お遍路宿等全てのキャンセルは、7月11日までにお願いします。7月12日以降のキャンセルについては返金いたしかねますのでご注意ください。返金は、振込手数料を差し引いた金額をお返しますが、大会終了後になる場合があります。

〈参加費〉	3日間参加	3日間参加	初日のみ参加
JAGD 会員	20,000円	25,000円	5,000円
一般の方	25,000円	30,000円	5,000円
学生等	10,000円	15,000円	5,000円

〈懇親会費〉 5,000円
2日目（15日）17:45～
申込時 / 参加の有無を明記
〈昼食（お弁当）代〉 1,000円 / 1食
申込時 / 要不要と希望日を明記

〈宿泊ご希望の方〉 篠栗のお遍路宿をご用意しております。修行僧たちが宿泊した伝統的な宿をご体験いただけます。複数人での相部屋になります。部屋数に限りがあるのでご希望の方は早めにお申し込みください。ご宿泊の方は送迎バスを無料でご利用いただけます。
※個室を希望される方は、別途宿泊先をご予約ください。
※大会期間中（7/14～15）は博多山笠祇園祭の期間と重なるため、博多近郊の宿・ホテルの混雑が予想されます。お早めのご予約をお勧めします。

8,000円 / 泊（朝・夕食2食付き） 7,000円 / 泊（朝食付き）

詳細・お申し込みは <https://taikai.ja-gestalt.org> 大会 HP へ!

facebook でも随時情報を発信しています!

<http://www.facebook.com/fukuokataikai/>

〈お問い合わせ〉 第9回大会事務局 jagt.9thtaikai@gmail.com

